館報
やまがた
1月号
No. 753
平成31年

小雪の舞う中、真剣な眼差しで作業する菜々さん。
北九州出身。子どもの頃に近所で家を建てている姿に憧れ、大学で建築を学び、住んでみたかった信州で大工として就職を果たした。この道に入って6年目、建築大工技能士の試験にも挑戦し、技術・知識を身に着けている。
「お施主さんが喜んでくれる姿がなにより嬉しい。80歳になっても、ずーっと職人さんでいたい。」と笑顔で語ってくれた。（1月16日　籠田工務店にて）

働く姿シリーズ

大工　門馬（もんま）　菜々さん

山形村功労者表彰

1月8日㈫、トレーニングセンターふるさと大ホールにて、平成30年度山形村功労者表彰が行われました。

受賞者は次の通りです。

地方自治功労賞

中村　弘さん（上大池）

村議会議員、上大池区長を歴任されたほか、消防団幹部を多年務められるなど、村政の発展に広く尽力された。

地方自治功労賞

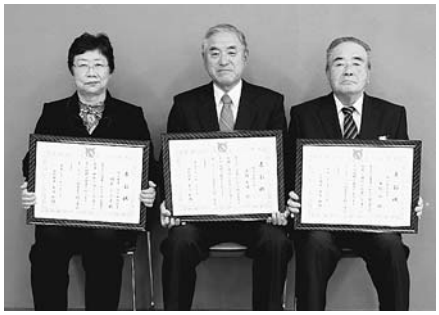
上條　光明さん（中大池）

村議会議員、中大池区長、総合計画審議会委員などを歴任され、地方自治の発展に多大な功績を残された。

社会教育・社会福祉功労賞

川上 ひろ子さん（下竹田）

社会教育委員、公民館報編集部員、民生児童委員協議会委員を長きにわたって務められ、社会教育並びに社会福祉の分野で、村の発展に尽くされた。



川上さん　上條さん　中村さん

告知板

平成31年4月1日からの施設予約について

トレーニングセンター、ミラ・フード館、ふれあいドーム、テニスコート、小学校施設（体育館・グラウンド）の施設予約受付が、３月15日(金)から始まる予定です。（３ヶ月先まで予約可能です）

なお、予約受付の際の混雑緩和のため、受付初日に限り、下記のように予約を受け付けますので、ご承知おきください。

・**窓口予約**…午前８時30分から
　（ミラ・フード館のみ午前９時から）
・**電話予約**…午前11時から

ご不明な点は、山形村教育委員会事務局教育政策課☎98-3155へお問い合わせください。

無火災を願い

12月25日㈫、山形村役場にて消防団年末特別警戒激励式が行われました。6分団約30人が集まり、本庄村長、堤団長より「心を引き締め直して、地域のために特別警戒に当たっていただきたい」との激励を受け活動を始めました。

1月6日㈰、山形村消防出初式が挙行されました。安全祈願祭が始まると団員は神妙な面持ちで臨み、その後は分列行進、団員表彰などの式典が行われ地域防災の担い手として団結力を高めました。

日食観察会

1月6日㈰、ミラ・フード館中庭にて日食観察会が行われました。あいにくの寒空でしたが、雲の切れ間から時折顔を出す太陽を逃すまいと、懸命に観察用フィルターを覗いていました。

ズンバ教室

1月11日㈮より、トレーニングセンターで公民館主催のズンバ教室が始まりました。前回好評だったため、第二弾の開催となり、約30名が参加。主にラテン系の音楽に合わせて体を動かし、いい汗を流していました。

山すそ

明けましておめでとうございます。本年も編集部一同たくさんの取材をさせていただき、皆さんに喜んでもらえるような〝館報やまがた〟を作成して参りますので、御協力のほどよろしくお願いいたします▼平成最後の初日の出は晴天に恵まれ、とても美しい黄金色をしていました。見ていて心が温まるような感動すらありました。今年は災害のない良い年になればいいなと改めて思います▼話は変わりますが年の瀬の出来事です。一歳数ヶ月くらいの子が、落し物を拾った赤の他人の私に「あんと（ありがとう）」とお礼を言うのです。どこか当たり前なことではありますが、最近では大人でも「ありがとう」を言わない人がいるのに、きちんとお礼を言うことを教えているお母さんが素晴らしい方だと感じました。子どもは親の背中を見て育つと言われていますが、子どもは親の言うことは全然聞かないけれど、親のやることはしっかり見ていて真似をするんだなと思います。子どもに恥じない大人に、自分に恥じない生き方をしたいと思いました。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK NO.39

編集＝山形村図書館

図書館からのお知らせ

絵本であそぼ　企画「ちくちくクラブ」参加者募集

春を待ちながら、あたたかいお部屋でちくちくお裁縫を楽しみませんか？今回は、絵本『わたしのワンピース』（にしまきかやこ作・こぐま社）に出てくるワンピースうさぎを作ります。

期　日：２月２日（土）
10:00～12:00
場　所：トレーニングセンター「めばえの部屋」
持ち物：裁縫道具・ワンピース用の布
定　員：10人（定員になり次第しめきります）

本の世界へ

「ホップステップジャンプ！」セカンドブック事業始めました

山形村ではお子さんが生まれると、「ファーストブック」はじめての絵本をプレゼントしています。

子どもたちは、まわりの大人たちからたくさんの本を読んでもらって一年生になります。ところが、文字を覚え始めると本を読んでもらう機会が減ってきます。スラスラひとり読みするのがまだ難しいこの時期、本から離れてしまう子の多いことが気にかかっていました。

そこで、本に親しむきっかけにしてほしいと、今年から「セカンドブック」２冊目の本をプレゼントすることになりました。15冊のリストの中から、子どもたちにそれぞれ欲しい本を選んでもらい、こんなメッセージを添えて12月6日にプレゼントしました。

「本って『どこでもドア』みたいなもの。ドアを開けると、電車や飛行機に乗らなくても世界中旅ができるし、外国の人や妖怪や宇宙人にだって会えるし、不思議だなあ、なんでだろうって疑問に思っていることの答えが見つかったりします。これはあなたの本です。みんなが本の世界に大きくジャンプしてくれるといいなあと期待しています。」

司書ってどんなお仕事？

小学生が職場体験しました

12月6日㈭、山形小学校の5年生6人が、職場体験学習「山小ハローワーク」に来てくれました。いろいろな図書館の仕事を、２時間にギュッと凝縮して体験してもらいました。

開館前にやって来た6人は、日ごろから図書館に親しんでいるようでやる気満々です。開館準備を説明すると、「私が机をふきます」「私たちがカーテンを開けます」と自主的に仕事を始めました。

書架の整理では、棚の手前に本の面をそろえます。新刊本の受け入れでは、本にバーコードを貼ったり、本の情報を登録したりと、一冊の本が棚に並ぶまでにはいろいろな手続きがあることを知りました。カウンターでの本の返却・貸出しは、利用者さんとのコミュニケーションが大切です。本探しのお手伝いをするレファレンスサービスでは、「年齢に合わせたり、複数の本を紹介すると親切なんだ」と感心していました。

将来は司書になりたいという思いの子も多く、一生懸命に仕事に取り組む様子が頼もしかったです。

「蔵書点検もやってみたい！」という声もあがりました。よーし、来年の蔵書点検は、小学生にもボランティアを頼もうかしら？

おすすめ新着本紹介

『カテリネッラとおにのフライパン』剣持 弘子訳（こぐま社）

鬼からフライパンを借りたお礼に、ドーナッツをあげる約束をしたカテリネッラ。でもついつい自分で食べてしまって、大変なことに！イタリアの食べ物にまつわる昔話を集めました。

『世界一おいしい火山の本 チョコやココアで噴火実験』林 信太郎（小峰書店）

火山学者の林先生が、チョコやココアを使った実験を通して火山について解説します。おいしく楽しく、火山を知ろう！

『ナチュラリスト 生命を愛でる人』福岡 伸一（新潮社）

「生命とは何か」を追求してきた著者が、「ドリトル先生」のようなナチュラリストたちを訪ね歩きます。

『さよなら、仏教』高橋 卓志（亜紀書房）

松本市の神宮寺元住職が、古い仏教の常識を脱ぎ捨てて、新しい仏教の地平を求める再誕の旅へ。

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で紹介されました。

の顔をお届けします!!

男・年女の宣言

今年は平成最後の年で、5月には新元号に変わります。新たな時代の幕開けと共に、松本山雅のJ1での活躍や、地元力士御嶽海の大関昇進も期待されます。

さて、毎年恒例になりますが、年男年女の皆さんに、今年の目標などを語っていただきました。村民の皆さんも、どんな目標をもって今年1年を過ごしますか。

①今年の目標（やってみたいこと）は？
②今年注目する人物は？
③好きな言葉は？
④今後の山形村に望むこと

楽しく生きる

村上　俊介
平成7年生
（下竹田）

①お金を貯めて旅行に行きたい
②大谷　翔平選手（野球）
野球が好きで尊敬できる、活躍が楽しみ。
③やるしかない
その気持ちで何でも立ち向かえる。
④飲んだあと帰りが困るので、駅を作って欲しい。

全力(緑)で突き進む

堤　博彦
昭和34年生
（上大池）

①消防専念、松本山雅も全緑応援
消防生活最終の年度として、団員の確保と地域の安心・安全のために全力を尽くす。余力は全て松本山雅のために。
②反町　康治監督（松本山雅）
2015年のリベンジをJ1定着で果たしてほしい。その手腕に注目!!
③猪突猛進!!（笑）
とにかく突き進んでみます。その先に何が見えるか楽しみです。
④子どもたちが元気に暮らし、村・地域が明るくなって欲しい。

サッカー一筋

佐野　虎汰
平成19年生
（小　坂）

①サッカーの試合で優勝する
5年生ではあまり優勝できなかったから。
②堂安　律選手（サッカー日本代表）
フローニンゲンというチームでも活躍していて、日本代表でも活躍しているから。
③優勝
優勝という言葉は1位という意味だから。
④山形村は土のグラウンドだけだから、広い人工芝グラウンドを作って欲しい。

チャレンジ！

小林　和俊
昭和58年生
（小　坂）

①資格取得
自分の仕事に必要な資格はもちろんですが、自分の興味がある分野の資格を今年は挑戦していきたいと思います。
②大谷　翔平選手（野球）
今年は二刀流はみられないが、打者として活躍をしてほしい。また、新たな記録をテレビで観戦したいです。
③なんでもやってみる
自分が苦手なことを行う時は、面倒くさいし不安もありますが実際にやってみれば意外とできることが多いと思います。
④今後もスポーツや地区の行事など、さまざまな年齢層が交流できる村でいてほしい。

より良き村に

鳥羽今朝夫
昭和10年生
（上竹田）

①愛車の車検と自宅の補修と塗装の準備をする
村で補助と言うものありませんか。
②安倍　晋三首相
もっと国内の充実に力を入れて欲しい。福祉も不十分である。
③毎日を健やかに生き、出来ることは自分でする
誰にも迷惑をかけられないため。
④・何かと難しい時代ですが、年寄りが安心して住める村にして欲しい。
・「村民の日」と言う日を作り、いちいの里が休みのとき、スカイランドきよみずなどを有効的に利用できないか。

山形村亥年年表

＊明治44年（1911年）
・山形村公設消防組結成
＊大正12年（1923年）
・小学校内に山形図書館が開設される
＊昭和10年（1935年）
・小学校南校舎新築落成
＊昭和22年（1947年）
・山形中学校開校式行われる
＊昭和34年（1959年）
・伊勢湾台風来襲　村内農作物被害は3，110万円
・全村上水道工事完成

亥の一番！ 今年の

2019年　年

何事も一生懸命

久保里桜奈
平成19年生
（中大池）

①長野県書道展で特選を取りたい
去年は金賞だったので、その上の賞を取りたい。
②紀平　梨花選手（フィギュアスケート）
グランプリファイナルの演技を見て感動したから。
③一生懸命
後悔しない様に、何事も一生懸命取り組みたいから。
④毎年山形じゃんずらの花火を家族でとても楽しみにしているので、これからもずっと花火大会を続けて欲しいです。

ライブ始めました！

中川　信隆
昭和34年生
（小　坂）

①2ヶ月に1度のライブ
松本の寿でライブを始めた。
②ジェイムズ・ポール・マッカートニー（元ビートルズ）
76歳現役で世界中飛び回っている。
③天知る地知る我が知る
小学校の恩師の言葉。色んなこと、行動する前に考えさせられる。
④最近地域活動に無関心の方が増えてきたので、住民（地区、常会）がまとまりある生活を推進する活動をしてほしい。

目標に向かって努力

籏町　真衣
平成７年生
（下大池）

①世界遺産検定1級を取得することです
もともと世界遺産が好きで、大学で観光学部に通っていることもあり、3級2級と取得してきたので、今年は1級に合格したいです。
②大谷　翔平選手（野球）
昨年、メジャーリーグデビューしましたが、今年はもっと活躍しそうだからです。
③継続は力なり
こつこつと努力すれば、自然と力がついて、大きな成果になると思っています。
④お年寄りや小さい子どもが、もっと住みやすい村になって欲しいです。全国的に少子高齢化が進んでいる中、山形村も高齢者が増え、子どもが少なくなってきているからです。

新元号最初の年、たくさんの期待を胸に亥のようにがむしゃらに走ってみよう。実り多い一年にしよう！

山形村の亥年生まれ

（平成31年１月１日現在）
（人）

生　年	年齢	男	女	計
大正12年	96	3	12	15
昭和10年	84	27	31	58
昭和22年	72	69	75	144
昭和34年	60	46	53	99
昭和46年	48	69	56	125
昭和58年	36	54	47	101
平成７年	24	37	29	66
平成19年	12	42	42	84
平成31年	0	0	0	0
合　計		347	345	692

亥年の主な出来事（国内編）

＊大正12年（1923年）
・関東大震災
＊昭和22年（1947年）
・日本国憲法施行
＊昭和34年（1959年）
・皇太子明仁親王（現天皇陛下）、正田美智子様とご成婚
＊昭和46年（1971年）
・沖縄返還協定調印
＊昭和58年（1983年）
・東京ディズニーランド開園
＊平成7年（1995年）
・阪神淡路大震災
・地下鉄サリン事件
＊平成19年（2007年）
・郵政民営化スタート

亥年の出来事を見ると、大きな地震が発生しています。南海トラフ地震などが心配されますが、大地震が起きないことを祈ると共に、災害への備えを改めて考える年かもしれませんね。

＊昭和46年（1971年）
・清水高原観光別荘地の開発起工式行われる
・村青少年育成会結成
＊昭和58年（1983年）
・台風10号により大水害発生被害総額は7億円を超す
・30年振りに人口6千人突破
＊平成7年（1995年）
・スカイランドきよみずオープン
・鉢盛中学校開校30周年と全面改築完成
＊平成19年（2007年）
・なろう原霊園及び公園竣工
・「館報やまがた」全国公民館コンクールで特別賞受賞

祝 山形村初☆県宝指定!!

この度、山形村ふるさと伝承館が所蔵する縄文土器5点が「長野県宝」に指定されました！長野県宝とは、県が特に重要なものと位置付け、条例に則って指定する有形の文化財のことを指します。

指定名は「信州の特色ある縄文土器」。県内18市町村で158点の土器が一括で指定されました。縄文大国と評される長野県らしい県の宝です。

今回は、山形村から指定された5つの土器をご紹介します！いずれも約4,000年前につくられた歴史ロマン感じる縄文土器たちです。

釣手土器
（右・中：殿村遺跡出土／左：三夜塚遺跡出土）

煮炊きの道具として使われることの多い縄文土器ですが、それ以外の用途で使われる特別な土器があります。

「釣手土器」はそのひとつで、内側にススが付いていることから、ランプのように火を灯して儀式などで使われた道具とされています。他の土器に比べて出土量が少なく、大変貴重な土器です。

「深鉢型土器」は、煮炊きの道具として使われた土器です。写真の土器は欠けている部分が少なく、縄文文化を物語る複雑な文様もきれいに見えます。

「有孔鍔付土器」は、上部に付けられた孔と、帽子の鍔のような表現が特徴です。用途ははっきりとは解っていませんが、太鼓あるいは酒造りの道具として使われていた物ではないかともいわれています。

有孔鍔付土器
（下原遺跡出土）

深鉢型土器
（殿村遺跡出土）

平出博物館で展示されます

県宝に指定された５つの土器が、平出博物館に展示されます。ぜひ、お出かけください！

【信州の特色ある縄文土器
ー新指定の土器たちー】

- **場所：** 塩尻市立平出博物館（☎52−1022）
- **期間：** １月26日(土)～３月31日(日)
- **開館時間：** ９時～17時
- **休館日：** 月曜日、祝日の翌日
- **入館料：** 一般300円　中学生以下無料

公民館・活き生き大学活動記録

ラジオ体操講座

１月８日(火)、ミラ・フード館にてラジオ体操講座が開かれました。

ラジオ体操の特徴を学び、一つひとつの動作や動かす筋肉を確認しながら、じっくりと体操をしました。

軽スポーツ

12月25日(火)、トレーニングセンターでニュースポーツを体験しました。体験後は、全員で手を握った状態でのフラフープ抜けなどの簡単なストレッチで体をほぐしました。

風

（敬称略）

おめでた（子・親）

小松　采奈・達哉・祐子・下竹田
瀬川　葉月・拓哉・美聡・上大池
瀬川　瑛羽・拓哉・美聡・上大池
小林　愛果・公一・恵理佳・上竹田
中村　隆真・賢三郎・千香・上大池
安藤　晴道・潤一・真由美・下竹田
布目　橙矢・久夫・友美・上大池

おくやみ

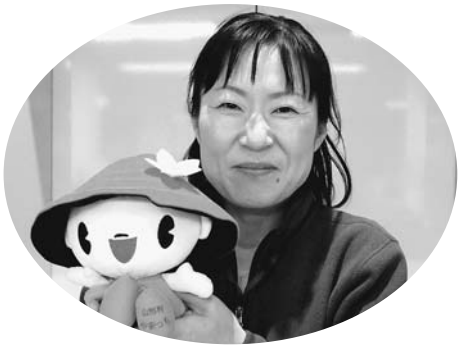
柴　眞由美・47歳・小坂
籠田今朝子・90歳・上大池
小林　市藏・94歳・小坂
野口　倫美・86歳・上大池
宮沢　源夫・91歳・上竹田
小林　啓長・85歳・小坂
横水　光子・68歳・下竹田
中川　忠信・70歳・下大池
上條　勝美・94歳・下竹田

訂正とお詫び

館報12月号の振り返り企画で、田口克広さんのお名前が「広克」と誤表記されていました。ご本人並びに読者の皆さまに、訂正し深くお詫び申し上げます。

なお、訂正したものは村ホームページに掲載しています。

新・地域おこし協力隊インタビュー



まずは特産物の加工品を試作中！

～プロフィール～
- ●穴澤　雅美（あなざわ　まさみ）
- ●千葉県 柏市 出身
- ●趣味は、食べること、料理、旅行。
- ●山形村のきれいな畑がずっと続くひらけた景色、空の星、おいしい農産物が好きです！

昨年12月、坂野さん、見澤さんに続く3人目の地域おこし協力隊が村にやって来ました。早速、編集部員の小野がインタビューしてきました。

小野　ようこそ！穴澤さんはこれからどんなお仕事をするんですか？

穴澤さん（以下敬称略）　「観光×農業×食べること」を組み合わせた活動をしていきたいと考えています。食べることが好きなので（笑）

小野　なるほど（笑）協力隊の任期は大体3年くらいなんですよね？

穴澤　そうです。3年しかないのでしっかり目標設定して活動したいと思っています。

小野　具体的にはどんな活動ですか？

穴澤　まずは、山形村の特産物を使った加工品作りをしています。規格外の農産物を利用できて、山形村のお土産になるようなものを作りたいです。

小野　確かに。私も欲しいです！

穴澤　長いも、ブルーベリー、りんご、ごぼう、ねぎなどを使って、例えばアイスみたいなバリエーションのある商品を作れたら、いっぱい買ってもらえるかなと思います。1年目で商品化できたら、2年目は戦略を立てて売り、3年目は結果を出したいと考えています。

小野　さすが！しっかり考えていますね。

穴澤　地域おこし協力隊を対象にしたセミナーに参加したり、村で開いている「やまっち村観光研究会」にも参加させていただいたりしながら、いろんな方の意見を聞いて勉強しています。

小野　では、今後の展望はどんな感じでしょうか？

穴澤　地域おこし協力隊としての活動を終えても、山形村に住みたいと思っています。何か自分で仕事を興して生活したいです。やっぱり食べることが好きなので（笑）、村の野菜を使った商品を作ったり、農家レストランとか、野菜バイキングとか、そんな仕事が出来たら楽しいでしょうね。

小野　最後にひと言お願いします。

穴澤　皆さんこれからよろしくお願いします！それと、協力隊のフェイスブック（村のホームページから見られます）にも記事をあげて活動をご報告するので、ぜひチェックしてみてください！

三九郎

繭玉焼いてます

お参りも欠かしません

組立て中…

1月12日(土)・13日(日)、小正月の伝統行事、三九郎が各地区で行われました。

大きく組み立てられた三九郎は夕方に点火され、子どもたちは焼いた繭玉を食べながら、今年一年の無病息災を祈りました。

平成最後の三九郎でしたが、元号が変わっても、いつまでも受け継いでいきたいものですね。

新春詠

短歌

山形村短歌会

ご来光辺り染めあげ昇りゆき
アルプの山山パノラマと化す
鈴木　嘉子

我をして老人扱い好まぬが
立つも座るも痛みに耐える
百瀬　洋子

平成の最後の初日を拝まんと
茜に染まる雲間を仰ぐ
大月美智子

寄り添って亡夫と行きたるお伊勢様の
画像に見入り彼の日重ねる
上條さち子

病院の廊下を歩く吾に寄り
弟ふいに手を添えくるる
百瀬　幸子

動きゐる亡夫愛用の腕時計
あるじ失いはや十五年
村上　玲子

吾が庭の葉を散らしたる裸木の
春の芽吹きを待つのも楽し
中村　永子

見晴るかす舞台取り去り清水寺の
除夜の鐘の音闇に凍てつく
百瀬　章

亡母の待つ黄泉路を辿る我が娘
運命といえど逆縁空し
横水　昭一

西どなり東どなりにおすそ分け
甘柿ことしも豊かに実る
水谷奈穂美

窓越しに深まる秋の移ろいを
鉄路の旅に妻と眺むる
小林　政幸

月皓く地消の葡萄潰すらし
ワイン工房のあかり更けゆく
寺沢　紘子

俳句

山形村俳句クラブ

吾が余生書道一筋初山河　本庄日出子
雪晴や残る白菜仏顔　中村　貞子
野仏に風花の舞ふ飛騨の里　古畑　房子
初デート靴はきゅっきゅと雪の道　萩上　憲治
新聞の届く音して雪の朝　上條　治子
取っときの冬至南瓜の白極む　大沢冨久子
大皿に越前蟹の無口なり　住吉　愛子
初雪や百葉箱の上掃ふ　竹野入美奈子
ボランティア見よう見まねの雪囲ひ　竹野入恒夫
雪原に月光充ちて明け近し　上條　清子
雪しまき庇を直す農具小屋　武居　弘
一里一尺津南町の宿にたどり着く　鈴木まゆみ
初雪や広き子の背に負ぶさりぬ　武居香緒留
色のなき庭を色どる実南天　青木　弥生
冠雪や心しずめの深呼吸　上條　忠昭

編集と発行　長野県東筑摩郡山形村公民館　　印刷所　松本信州印刷ＫＫ